

電磁波がもたらす可能性のある健康障害症状

電磁波の影響で引き起こされる可能性のある医学的な症状は、下記の異なった総称で呼ばれています。個々の症状は類似していますが、医療従事者のサポートが思うようにいかない場合など、症状の進行が悪化するにつれて電磁波過敏症の場合は意識の喪失や 脳溢血などで、日常の活動が不可能となることがあります。

- 電磁波過敏症
- VDT 症候群
- 慢性疲労症候群

主な症状は下記の通りです。

目の症状：目の乾き、目が痛い、目がうずくなど、視力障害(白内障、緑内障など)

皮膚の症状：皮膚が乾燥する、赤くなる、できもの、かゆみ、刺すような痛み

鼻の症状：鼻づまり、鼻水など

顔の痛み：顔がほてる、むくむ、水泡、ヒリヒリする、顔面湿疹、

口の痛み・症状：口内炎、喉が渇く、歯や顎が痛い

倦怠感 疲労感、イライラする、集中力の欠如

発汗：冷や汗

風邪をひいたような症状

しびれ、まひ

めまい、吐き気、平衡感覚喪失

頭・脳関連：頭痛、記憶喪失、うつ症状

筋肉や関節の症状：筋肉痛、関節痛 肩こり、腕や関節の痛み

呼吸器系症状：圧迫感、胸痛、呼吸 呼吸困難、動悸、不整脈

電磁波の発信源元(電磁波の種類)	可能性のある医学的健康障害
高圧送電線や電化製品(低周波電磁波)	ガン、白血病、異常出産、遺伝障害、不眠症など
パソコン、ファミコン、テレビ(低周波電磁波)	ガン、目の疲労、白内障、異常出産、顔面発疹、不眠症など
携帯電話、PHS電話(高周波電磁波)	アルツハイマー症型認知症、悪性脳腫瘍、ガン、不眠症など
無線LAN、デジタルコードレス電話機、電子レンジ、レーダー(高周波電磁波)	ガン、悪性脳腫瘍、白内障、無精子症、不眠症など